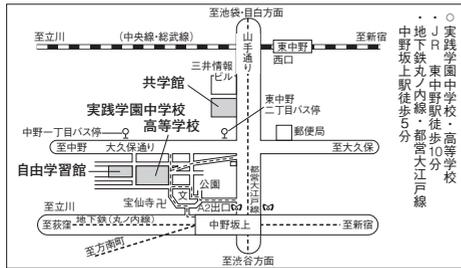


じっ せん がく えん 実践学園中学校 実践学園高等学校

〒164-0011 東京都中野区中央2-34-2 ☎03-3371-5268 学校長 大木 広行



〈URL〉 <https://www.jissengakuen-h.ed.jp/>

沿革 昭和2年(1927)に設立の東京堂教習所が前身。昭和10年(1935)実践商業学校発足。昭和23年(1948)実践学園高等学校と改称。昭和29年(1954)実践商業高等学校と改称。平成2年(1990)普通科を設置、実践学園高等学校と改称。平成8年(1996)中学校を再開。

校風・教育方針

建学の精神に基づき、「志が高く、倫理観を持ち、国際感覚に優れ、グローバル社会で活躍できる人材」を育成するため、様々な教育戦略に取り組んでいます。従来の「教育のあり方」を抜本的に変え、新たな教育指導による「生徒一人ひとりに組織で対応可能な教育」を実践していきます。

カリキュラムの特色

中学校では、自然や生命を大切にし、日本の伝統文化を尊重する豊かな心と創造性を育み、主体的に判断して行動する知性を養うために、リベラルアーツ&サイエンス教育を重視。伝統芸能の体験や、大学模擬授業を行い、高校では課題探究活動と論文作成に取り組みます。2022年度からは少人数での双方向型授業を中心としたリベラルアーツ&サイエンス(LA&S)クラスを新設。地球規模で物事を考え、英語で学ぶ「Global視点」と地域社会とつながる「Local視点」を大切にしながら、文化的な違いを越えて協働していくための異文化対応能力である「CQ」(Cultural Intelligence)を高めます。

高等学校は特別進学(特進)コース、文理進学(今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください)

自由学習館 (文理)コース、リベラルアーツ&サイエンス(LA&S)コース、スポーツ・サイエンス(SS)コースを設置。2022年度からの新カリキュラムは、2・3年次は幅広い科目が履修でき、学力に応じたグレード別授業で深く学ぶことができます。教員と生徒および保護者との綿密なカウンセリングと的確なアドバイスにより、一人ひとりの個性・興味・適性に合わせた進路選択が可能です。さらに受験に必要な科目は進学講習「J・スクール」で補強し、一人ひとりに最適化された教育が特色です。

国際教育

中学校はニュージーランド姉妹校で語学研修を実施。高等学校では、アメリカ・カナダ・ニュージーランド・オーストラリアでの語学研修と海外留学制度が充実しています。また、事前事後の学習の充実をはかり、特にアメリカ・カナダでの留学経験者を中心に、カリフォルニア大バークレー校の教授によるグローバルリーダーシップ研修を実施しています。

環境・施設設備

新宿新都心を望む閑静な教育環境にあります。電子黒板を全教室に導入しつつ、学園保有のiPadやChromebookを利用することにより、インタラクティブな授業を進めています。1号館屋上の「実践の森」と「実践農園」は、体験的学習を通じて、環境問題を身近にとらえる拠点とします。さらに、「自由学習館」は、「J・スクール」(授業と連動した進学講習)及び、生徒の自学自習の

3学期制 登校時刻 8:20 昼食 弁当持参、食堂、売店 土曜日 授業

ための施設として機能が充実しています。

学校行事・クラブ活動

体育祭や学園祭、校外授業、合唱祭(中学)、研修旅行(高2)など、様々な行事があります。クラブ活動は一部の体育クラブ以外、中学と高校一緒に活動しています。中学の体育クラブは、

バスケットボール、卓球、バドミントンなど15部。文化クラブは、書道、吹奏楽、マンガなど12部。高校の体育クラブは、サッカー、バスケットボールなど15部。文化クラブは、英語、演劇など12部。ほかに棋道、青少年赤十字、パソコン、映画、鉄道研究、箏曲、クイズ研究、JAZZ研究の8つの同好会があります。

データファイル

2024年度入試日程

中学校 帰国生入試あり

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日
教科1回30	1/10~2/1	2/1	2/1	2/9※
2回10	1/10~2/2	2/2午後	2/2	2/9※
LAS1回5	1/10~2/1	2/1	2/1	2/9※
2回5	1/10~2/2	2/2午後	2/2	2/9※
特待1回10	1/10~2/1	2/1午後	2/1	2/9※
2回5	1/10~2/3	2/3午後	2/3	2/9※
適性検査型5	1/10~2/2	2/2	2/2	2/9※
自己PR5	1/10~2/3	2/3	2/3	2/9※
特別5	1/10~2/5	2/5	2/5	2/9※
Ⅱ期 若干	2/3~2/10	2/10	2/10	2/13

※第一志望は発表翌日

高等学校 帰国生入試あり

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日
推薦130	1/15・1/16*	1/22	1/23	1/23
一般140	1/25~1/30*	2/10(2/11)	2/13	公立発表日※

*出願書類は出願締切日の消印有効

※第一志望は2/13

2024年度選考方法・入試科目

中学校

教科入試：2科か4科 特待生選抜・Ⅱ期：2科、面接(生徒個人、Ⅱ期のみ) 適性検査型：適性検査Ⅰ型(作文)・Ⅱ型(合教科型) 自己PR入試：基礎学力(国・算)、プレゼンテーション、面談(保護者) 特別入試：算数1科 LASクラス入試：作文(英語・日本語)、面接(生徒個人・50点)、面談(保護者)

〈配点・時間〉国・算・適Ⅰ・適Ⅱ・基礎国算=各100点45分 理・社=計100点50分 作文=50点45分

高等学校

推薦：書類審査、面接、作文(600字50分) *2023年度テーマ「コロナ禍で学校活動が制限された状況においても、あなたが挑戦したことや身につけたことについて述べなさい」など4題から選択

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください

一般：国語、数学、英語、面接

〈配点・時間〉国・数・英=各100点50分

〈面接〉推薦は個人、一般はグループ 重視

【出願条件】全科に1なし 3年次欠席10日以内 9科27以上 ()内は併願優遇

推薦：〈特別進学〉3科12(13)か5科18(20)〈リベラルアーツ&サイエンス〉3科12(13)か5科18(20)かつ原則英語4〈文理進学、スポーツ・サイエンス〉3科11(12)か5科17(19)

指定校推薦枠のある主な大学

東京理科大 明治大 青山学院大 立教大 中央大 法政大 明治学院大 日本女子大など

2023年卒卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
298人	246人	5人	17人	3人	1人	26人

2023年度入試結果

中学校 教科、LAS、特待は1回/2回 帰国生入試あり

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
教科 30/10	88/130	84/62	74/53	1.1/1.2
LAS 5/5	6/4	6/1	6/1	1.0/1.0
特待 10/5	63/76	53/33	7/4	7.6/8.3
適性検査型 5	26	18	18	1.0
自己PR型 5	34	7	6	1.2
特別 5	62	20	11	1.8
Ⅱ期 若干	25	21	10	2.1

高等学校 一般は併願優遇/一般 帰国生入試あり

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
推薦 130	162	162	162	1.0
一般 140	406/59	375/53	373/26	1.0/2.0

入試説明会 要Web予約

★中学校 9/16(授業公開) 10/14(体験授業) 11/18(入試問題説明会) 12/17(入試体験会) 1/14(体験授業)

★高等学校 9/30 10/21 11/25 12/2

見学できる行事

学園祭 9/23・9/24